

前向きになれるさわやかなナンバー

山口会計パートナーズイメージソング「運がいい！」



コーディング、CD制作を行っていることを知り、すぐに笠原社長に依頼。完成後は、楽曲制作に携わったオトノハコ所属のフルート奏者・本宮宏美さんらによるお披露目ライブも開かれ、出席した同法人の提携機関からも好評を得たという。

同曲では、「運がいい」、「ラララ」と歌うサビの部分

分以外はすべてインストルメントで、本宮さんが奏でるフルートの音色が心地よい。前向きな気持ちが沸いてくる、一日の始まりにもってこいのさわやかなナンバーに仕上がっており、同法人では朝礼前やセミナーの際に曲を流しているという。また、CDジャケットには加茂市の書家、泉田佑子さんが「Feel Good」のアルファベットを組み込んで表現した「運」の文字がデザインされている。

CDは四百枚作り、顧客に無料配布した。評判は上々で、『毎朝聞いている』とか、『口ずさんでいる』というお話を聞きます。そうやって、縁のある方々に聞いていただき、喜んでいただけるのはすごくうれいすね」と笑顔で話していた。



加茂市旭町、税理士法人山口会計パートナーズの山口昇所長はこのほど、オトノハコ(株)(笠原厚浩社長)の楽曲制作サービスを利用して同法人のイメージソング「運がいい！」を完成させた。「聞いていただいた方々に、今日も頑張るぞ!という気持ちになっていただきたい。そして、いいことが起こってほしい」と願う。

山口所長は、松下電器産業創業者・松下幸之助氏が「私は運がいい」と一日三十回、欠かさず口にして

そのような中

で、オトノハコがプロ・アマ問わず個々のニーズに合わせたレ